

【 歯科保健医療専門部会 】

【開催状況】

- 第1回開催 平成30年 7月12日(木) 18:30~19:50
 第2回開催 平成31年 2月19日(水) 18:30~19:20

【協議事項等】

I 概要

これまで、歯科医師会を中心とした地域関係者により歯科訪問診療にかかる取組を進めてきたところであり、昨年度実施した調査結果からも施設や個人の状況に応じて歯科訪問診療の依頼がなされている地域の実態を把握した。

今年度は、あらためて高齢者における地域の現状と課題について洗い出し、取組を協議した。

II 部会開催経過及び協議事項について

1 第1回

(1) 報告事項 平成29年度歯科保健医療専門部会における取組について

(2) 協議事項

ア 北海道医療計画西胆振地域推進方針「歯科保健医療対策」(素案)について

イ 高齢者の歯科保健医療に関わる現状や課題について

○主な意見等

- ・「口腔」については、高齢者ご本人やご家族の意識が低い。訪問歯科診療ではご本人が治療を望んでいても、ご家族が拒否されるケースがかなりある。また、介護・医療関係者においても、観察のポイントとして見落とされがちであるため今後も口腔管理(口腔ケア)の普及啓発は必要である。
- ・歯科訪問診療があることを知らない人はまだ多いのではないか。
- ・栄養管理においては、口腔管理も両輪で進めていくことが重要である。また、義歯の治療(新しい義歯作製等)の際は、その後のトレーニングが必要となることから、管理栄養士や言語聴覚士等との多職種連携の推進が望まれる。

○具体的な取組については、作業グループを立ち上げ、協議する。

2 第2回

(1) 報告事項 平成30年度歯科保健医療専門部会における取組について

(2) 協議事項 ア 西胆振圏域健康づくり事業計画「歯・口腔」の改訂について

イ 平成31年度の取組について

III 平成30年度の取組について

1 作業グループ会議の開催

(1) 時期及び場所

ア 日時 平成30年10月10日(水) 19:00~20:30

イ 場所 胆振総合振興局2階会議室

(2) 構成メンバー (一社)室蘭歯科医師会(4)、訪問看護ステーション等 11名

(3) 内容 第1回本部会で出された高齢者における地域の現状と課題を踏まえ、地域課題の抽出及び具体的な取組について、協議を行った。

2 在宅医療専門部会と歯科保健医療専門部会合同ワーキングの開催

(1) 時期及び場所

ア 日時 平成30年10月25日、11月27日、12月18日 計3回

イ 場所 胆振総合振興局2階会議室

(2) 構成メンバー 在宅医療専門部会7名、歯科保健医療専門部会3名 計10名

(3) 内容 「栄養・口腔ケア事業」について

高齢者のフレイル(低栄養・口腔機能低下)予防を目指した食支援を目的として、平成30年から平成31年で実施することとなり、実施内容について協議を行った。

3 「在宅歯科医療連携室」の周知について

歯科相談窓口である「在宅歯科医療連携室」は、北海道歯科医師会の事業であるため、本部会と室蘭歯科医師会と連携を図ながら、介護保険関係事業所174ヶ所2,600枚を配布し、周知を図った。

4 口腔管理（口腔ケア）研修会について

施設・事業所等における誤嚥性肺炎予防等のための口腔管理（口腔ケア）普及を目的として研修会を開催した。

(1) 時期及び場所

ア 日 時 平成30年2月14日（木）

イ 場 所 胆振総合振興局3階会議室

(2) 対 象 西胆振管内の施設・事業所等の管理者・リーダー職等

(3) 参加者数 90名

(4) 内 容 ア 誤嚥性肺炎・インフルエンザを予防できた理由～口腔ケアの威力～ イ 体制づくりから始まる口腔ケア

【今後の方向性】

平成30年度開始している栄養。口腔ケア事業を通して、地域における食支援や多職種連携の推進を図る。

高齢者の低栄養及び誤嚥性肺炎の予防のためには、介護者による口腔ケアと歯科専門職による口腔衛生管理や口腔機能管理が必要であるため、この取組の一層の充実を図る。